

2023年度 年間授業計画 東京都立高島高等学校

教科名	外国語（英語）	科目名	発展英語		対象クラス・教科担当者氏名	1組	中川 弘子	
単位数	2 単位	学年	3	授業形態		自由選択		2組
教科書名 出版社名	Cutting Edge Yellow大学長文読解問題集 (エミール出版)					3組		
副教材名 出版社名	Reading Gym 英語速読テスト発展編 (教研出版)					4組		
						5組		
						6組		
						7組		
						8組		

教科・科目の 目標	大学入学共通テストから難関私大まで対応できるように、長文読解力を育成することを主とし、同時にライティングやリスニング力も養成する。
--------------	---

学期	配当 時間	月	単元名	学習内容	上段：家庭学習 / 下段：学校での学習
1 学期	48 時間	4月 5月	Chapter1-2	レッソンのテーマ Chapter1 →前置詞のあとの名詞のカタマリ Chapter2 →名詞（句）を後ろから説明するカタマリ  ①[知識・技能] ア 音声 イ ボキャブラリー（新出単語、熟語） ウ 文法事項（各課のターゲット）  ②[思考力・判断力・表現力] ア 聞くこと イ 読むこと ウ 話すこと[やり取り] エ 話すこと[発表] オ 書くこと  ③[学びに向かう力・人間性]	家庭学習： ①ア、イ、ウ ②ア、イ、オ ③  授業で家庭学習（課題）について指示 課題提出→平常点へ
		6月 7月 8月	Chapter3-8	レッソンのテーマ Chapter3 →同じ働きをする語をつなぐand/but/or Chapter4 →that +SV の接続詞は関係代名詞 Chapter5 →名詞と名詞が連続すれば「同格」の関係 Chapter6 →副詞や主節の挿入に注意する。 Chapter7 →～,whichは、二つに区切って考えよう  ①[知識・技能] ア 音声 イ ボキャブラリー（新出単語、熟語） ウ 文法事項（各課のターゲット）  ②[思考力・判断力・表現力] ア 聞くこと イ 読むこと ウ 話すこと[やり取り] エ 話すこと[発表] オ 書くこと  ③[学びに向かう力・人間性]	家庭学習： ①ア、イ、ウ ②ア、イ、オ ③  授業で家庭学習（課題）について指示 課題提出→平常点へ
				レッソンのテーマ Chapter8 →名詞を後ろから説明する	家庭学習：